女性記者

証同言僚

撃を回避するすべがなかった。行動 取材中に近づいてきた「迷彩服を着 ナリスト、山本美香さん(45)らは、 の証言から悲劇の瞬間を再現した。 を共にしていた同僚の佐藤和孝さん た一団」の正体を見誤り、突然の銃 ポで20日死亡した日本人女性ジャー 【キリス共同】シリア北部アレッ 制派「自由シリア軍 シリア側に越境。反体 | この時だった。 「前方 | 政府軍か政府側の民兵 ると、山本さんと佐藤 からない場所に足を踏 に応じた佐藤さんによ いるのかが即座には分 21日に共同通信の取材 | 派のどちらが掌握して | シリア軍の部隊かと思 者ら2人とキリスから 一団」が出現したのは さんはパレスチナ人記 | み入れる。 「迷彩服の | をかぶった先頭の部隊 トルコ南部キリスで | 行は、政権側、反体制 | 佐藤さんは当初、自由 で二股に分かれた緩や | だと悟ったのだとい 員が銃を構えた瞬間、 しい、カメラを構えた。

邦人

の部隊に同行した。 アレッポに着いた一 一に見えてきた集団を、 かな下り坂の右の道」

しかし、ヘルメット 見えなかった。それが 午後3時半ごろのこと いたときに山本さんは 屋に身を潜めた。気付 逃げ込み、最上階の部 3 以後ろ」にいた。相 んは左手のアパートに はちりぢりに。佐藤さ 迫っており、銃弾が飛 び交う中、取材の一行 **宇部隊は約22が前方に**

山本さん

「それと同時に銃口 だ。

は、幹線道路でタクシー大国際センターの小川 き、事態が沈静化して から外に出た佐藤さん 戦闘は1時間ほど続 い、講演を依頼した同 ソボ紛争の際に知り合 め岡山大を訪れた。コ 08、11年、講演のた

った。その際、山本さ んは佐藤さんの「2~ 銃撃は「予想外」だ じていると、自由シリ て自由シリア軍の拠点 、。山本さんの身を案 を拾い、裏道を通っ 一った。 |果てた山本さんの姿だ|きには事切れていた。 担架に横たわる変わり 右腕に大きな銃創。

師は「運び込まれた」

明した。 出血多量だった」と説

は真っ赤に染まり、防 一髪は血でぬれ、ズボン 首にも銃創があった。 弾チョッキの腹部にも のように佐藤さんのこ た」。感情を押し殺する 体はまだ少し温かかっ 「顔はきれいだった

こい」と言われ、キリ ア軍のメンバーから スの病院に向かった。 自分の目で確認して 病院で目にしたのは 一被弾の痕があった。医一調は淡々としていた。

依頼の小川教授 「信じられない

で2度講演

張感が好き」と語ってい きっちり帰ってくる緊 帯。ギリギリの取材をし、 り自分の専門は紛争地 材した山本さん。「やは ン、コソボでも紛争を取 中学生に講演した際に ウガンダやチェチェ 山本美香さんは20 | 秀樹教授(56)は「戦地 | 学生らにイラク戦争な を浮かべた。 れない」と悲痛な表情 一みを懸命に伝えようと一く語ったという。「共 していた。まだ信じら で生活する市民の苦し一どの取材時の状況を禁 1カ月半、夕食を一緒 体がいると聞き、山本 ランティアの一員とし ルバニアに派遣したコ MDA(岡山市)がア 際医療ボランティアA て参加。日本の支援団 ボ紛争の難民支援ボ 出会ったのは199 小川教授は、国 かった まだまだ活躍してほ る、と繰り返していた 目を向けてほしいとい い人に、もっと世界に 女性ジャーナリストに う思いを強く感じた。 しかできない仕事もお

フガニスタンで、女性

別賞を受けている。 関係者は「在外公館の 年11月。行政刷新会議 仕分け」で、山本さん ッド市民に寄り添っ の暮らしに密着した取 在り方について、ビザ が外交分野の「仕分け 田記念国際記者賞の特 た。03年度ボーン・上 では、空爆下のバグダ 材を行い、イラク戦争 」に選ばれたのは昨 政府の「提言型政策

の暮らしを報告してき 地から戦禍の惨状や住民

るイラクなどから中 キャスターに。混迷す

番組スタッフは当時、 継リポートを続けた。 取材を続けるなど、15年 のバグダッドにとどまり

んは、イラク戦争開戦後

の先駆者となった。

ナリスト、山本美香さ ビデオジャーナリスト

シリアで死亡したジャ

成、編集まで手掛ける

以上にわたり世界の紛争

出来事」のフィールド

本テレビ系「きょうの

2003年秋には日

た。紛争の最前線を熟知

にも生かされた。 摘は政府の「政策仕分け する山本さんの貴重な指

本さんは、実は相当タ 「小柄できゃしゃな山

地元山梨の都留文科大

山本さん

は「紛争地の子どもたち

は『大きくなったら、絶

に囲んだ。穏やかな女

言葉は力

山本美香さん(遺族提供 約10年前、アフガニスタンで取材する

ラを武器に撮影から構

タリバン政権下のア

所属。ハンディーカメ

ディア、ジャパンプレス した」と振り返ってい

O年代半ばから独立系メ

スタッフも全員脱帽 も踏ん張る姿に、男性

室を戦車が砲撃して フな人」「ホテルの隣

争地

イレクターを経て199 を卒業後、CS放送局デ

の経験に基づいた具体 た」と振り返る。

ていた。

力してください」と訴え がずっと続くように、努 上で、安全で自由な社会 る人がいることを知った 対戦争なんかない時代に た。世界中で苦しんでい したい』と話していまし 強かった 性だったが、

も快く受け入れ、 近況を報告。講演依頼 年1度程度、メールで 以降、山本さんとは 戦

場から国際貢献を考え る」などをテーマに、